

企画競争に係る募集公告

平成23年4月5日

独立行政法人農畜産業振興機構
契約事務責任者 清家 英貴

「野菜制度の機能」（仮題）の書籍化に係る企画競争について

独立行政法人農畜産業振興機構（以下「機構」という。）は、「野菜制度の機能」（仮題）の書籍化に係る企画競争を下記のとおり行うので公告する。

記

1. 企画競争に付する事項

- (1) 件名 「野菜制度の機能」（仮題）の書籍化に係る企画競争
- (2) 業務内容 別紙仕様書のとおり

2. 契約に関する事

- (1) 契約限度額は、金 910,000 円（消費税及び地方消費税に相当する額を含む。）とする。
- (2) 履行期限は、契約締結日から平成23年7月25日（月）までとする。
- (3) 本企画競争において機構が特定した契約候補者は、企画競争の結果、最適な者として特定しただけであり、「独立行政法人農畜産業振興機構契約事務細則」（平成15年10月1日付15農畜機第152号。以下「契約事務細則」という。）に基づく契約手続きの完了までは、機構との契約関係は生じない。
- (4) 契約に当たっては、請負業者は、機構と契約書「「野菜制度の機能」（仮題）の書籍化に係る契約」を取り交わす必要がある。
- (5) 契約事務細則第41条に規定する契約保証金は、免除する。
- (6) 本企画競争に係る企画提案、契約、手続き・打ち合わせ等において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限ることとする。

3. 本競争に参加する者（以下「参加者」という）に必要な資格に関する事項

参加者は、次の要件のすべてを満たす者とする。

- (1) 独立行政法人農畜産業振興機構「競争参加者資格審査等事務取扱要領」第6条及び第7条の規定に該当しない者であること。

（参考）「競争参加者資格審査等事務取扱要領」抜粋

（有資格者とししない者）

第6条 契約事務責任者は、契約を締結する能力を有しない者並びに破産者で復権を得ない者を有資格者にししないものとする。

（有資格者とししないことができる者）

第7条 契約事務責任者は、次の各号の一に該当すると認められる者を、その事実があった後3年間有資格者とししないことができるものとする。これを代

理人・支配人として使用するものについても同様とする。

- (1) 契約の履行に当たり故意に工事若しくは製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関し不正の行為をした者
- (2) 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し若しくは不正な利益を得るために連合した者
- (3) 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者
- (4) 監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げた者
- (5) 正当な事由がなくて契約を履行しなかった者
- (6) 資格審査申請書その他の資格審査に必要な書類に故意に虚偽の事実を記載した者
- (7) 資格審査の申請の時期の直前1年における法人税若しくは所得税又は事業税であって納期の到来したものを当該申請の時までに納付していない者
- (8) 前各号の一に該当する事実があった後2年を経過しない者を契約の履行に当たり代理人・支配人その他の使用人として使用した者
- (9) その他有資格者と認められない相当な理由がある者

- (2) 平成22～24年度機構有資格者名簿「物品の製造」に登録された者。

4. 応募に関する事項

応募に関しては、以下に基づき行うこと。

(1) 応募方法

① 必要書類の提出

参加者は、以下の書類（様式は任意）を提出すること。

(ア) 参加表明書（別紙3）

- ・記載事項 貴社名、連絡先（電話、FAX、電子メールアドレス）、代表者名、代表者印、採用されなかった場合の企画提案書返却の必要・不要

・提出期限 平成23年5月20日（金）午後5時

・提出部数 1部

(イ) 企画提案書

- ・記載事項 別紙仕様書の13「企画提案事項」のとおり

・提出期限 平成23年5月23日（火）午後5時

・提出部数 正本1部 副本8部

・様式 A4、10枚程度

② プレゼンテーションの実施

参加者は、(1)－①－(イ)の「企画提案書」によるプレゼンテーションを行うこと。なお、プロジェクター、ノートパソコンは機構が用意したものを利用することとし、「企画提案書」提出時に、パワーポイント等のファイルをCDで併せて提出すること。

・日時 平成23年5月26日（木）以降で機構が指定する日時
（参加者数により時間は変動）

・場所 機構南館1階会議室

・時間 説明30分、質疑応答15分を基本とするが、「参加表明書」の提出状況を踏まえ、各社の日時・配分時間を決定、連絡する。

(2) 提出先・提出方法

上記応募書類は、下記提出先（8の（3））まで、郵送または持参により提出すること。

(3) 機構が作成する原稿（案）については、以下の期間に限り閲覧可能（コピー、持ち帰り不可）とする。

説明会終了後（5の（1）参照）～平成23年5月30日（月）

午前10時～午後5時まで

ただし、正午～午後1時、土・日・祝日を除く

5. 説明会に関する事項

(1) 日時及び場所

平成23年4月19日（火） 午後1時30分～

東京都港区麻布台2-2-1 麻布台ビル 南館1階会議室

(2) 出席の確認

説明会に出席を希望する者は、その旨を平成23年4月18日（月）午後1時までに、説明会出席届（別紙2）をFAXにて送信すること。（出席者は各社2名までとする）

6. 選定に関する事項

(1) 選定方法

機構内に、機構役職員で構成する企画審査委員会を設け、プレゼンテーションを踏まえ、以下の10項目について、これらの妥当性を基準として5段階で評価を行う。

(2) 審査項目

- ① 発行部数
- ② 機構買取に係る見積金額
- ③ 定価（販売予定価格）
- ④ 書籍の編集・出版体制、手法
- ⑤ 書籍の流通・販売体制、手法
- ⑥ ④～⑤に係る同様事例実績
- ⑦ 書籍の質の向上に資する事項
- ⑧ 書籍イメージ（表紙等のデザイン含む）
- ⑨ スケジュール
- ⑩ 機構への協力依頼事項

(3) 契約候補者の決定

審査項目ごとに行った5段階評価を集計し、30点（平均3点×10項目）以上であるもののうち、最も得点の高かった者を契約候補者として決定する。（加点方式）（別添「企画提案書の審査に係る評価基準および評価事項について」参照）

なお、参加者が1社の場合でも審査を行う。

(4) 契約候補者への通知

すべての参加者に対して電話等により審査結果を通知するとともに、契約候補者に対する正式な通知は、後日、文書をもって行う。

7. その他注意事項

- (1) 企画提案書の作成及び提出に要する費用は、参加者側の負担とする。
- (2) 機構は、提出された企画提案書について当該参加者に無断で2次的に使用しない。
- (3) 企画提案書に虚偽の記載を行った場合は、当該企画提案書を無効にするとともに、参加者に対して以後、企画競争に参加停止を行うことがある。
- (4) 機構が特定した企画提案書の内容については、「独立行政法人の保有する情報の公開に関する法律（平成13年法律第140号）に基づき、不開示情報（個人情報、法人の正当な利益を害する情報等）を除いて、情報公開の対象となる。
なお、4の(1)の①の(3)の「参加表明書」において、採用されなかった企画提案書の返却を「必要」とした場合、返却するので「対応窓口」（8の(3)）まで来訪し、契約候補者選定後、返却を受けること。（返却日：平成23年5月31日（火））
- (5) 本企画競争の実施にあたっては、本公告に定める事項の他、契約事務細則により定める事項によることとする。

8. 問い合わせ、各書類の提出先

- (1) 質問・問い合わせについては、電子メールにて行うこと。
メールの件名に「書籍化に係る質問」と先頭に記載すること。また、メッセージ内容の最後に、社名、連絡先、質問者名を明記すること。
質問への回答は個別に行うが、回答結果については、質問者の社名を伏せ、「参加表明書」を提出した者全員に電子メールで公開する。
- (2) 質問締め切り日時 : 平成23年5月20日（金）午後4時
質問・回答公開予定日 : 平成23年5月23日（月）午後4時

(3) 対応窓口、各書類の提出先

〒106-8635
東京都港区麻布台 2-2-1 麻布台ビル
独立行政法人農畜産業振興機構
調査情報部 担当：小峯
メール komine-a (7ツトマーク) alic.go.jp
TEL 03-3583-8485
FAX 03-3584-1246

(メールアドレスについては、スパムメール対策のため、()内の@を省略してある。)

別紙 「野菜制度の機能」(仮題)の書籍化に係る仕様書

- 1 図書名 「野菜制度の機能」(仮題)とする。
- 2 規格 A5判(210×148mm)オフセット印刷とする。
- 3 刷り色 モノクローム刷り。ただし、巻頭グラビア、写真はカラー刷りとする。

4 仕様

表紙	レザック	200.0kg 前後	4 ページ
見返	上質	57.5kg	8 ページ
扉	クリーム上質 (又はクリームキンマリ)	40.0kg	2 ページ
カバー	コート紙	76.5kg	—
本文	クリーム上質 (又はクリームキンマリ)	40.0kg	33 字×30 行=990 字 (原稿は A4、1 ページ 当たり 1200 字前後、 211 ページ前後、参考資料 20 ページを予定。 原稿に占める図表・写真 の割合は全体の 3 割～4 割程度の見込み) (別添 目次案参照)
巻頭 グラビア	ニューVマット	70.0kg	6 ページ
製本	並製		—

※1 原則として当該仕様を順守することとするが、書籍の質の向上に資する変更はこれを認めることとし、企画提案書にその旨明記すること。

※2 カバーには、機構ロゴマーク「ALIC」を入れること。なお、ロゴマークは落札業者に追って送付する。

- 5 発行部数 500部以上とする。
- 6 機構買取部数 250部とする。
- 7 買取限度額 金910,000円とする。(消費税及び地方消費税に相当する額を含む。)
- 8 著作権 機構及びその他の共同執筆者が保有することとする。
- 9 増刷・引用 本企画競争に係る契約の範囲を超える出版(増刷等)については、文書により事前に機構の了解を得ることとする。また、機構が必要に応じて書籍の一部をページ体裁によりHP等に掲載する場合及び文中の一部を他に引用する場合、出版企業に断りなく使用できるものとする。
- 10 所有権 出版した書籍の所有権は、出版企業に帰属するものとする。

- 11 収益 書籍の販売収益については、出版企業のものとする。ただし、増刷が発生した場合、出版企業は事前に機構の承諾を得た上でこれを行い、売り上げた冊数に応じ、定価の一定率の印税を機構が受け取ることとする。
なお、印税の納付時期等を含めた詳細については、機構と落札業者の協議の上、決定することとする。

12 スケジュール

- ・ 入稿予定日 平成23年6月8日(水)
※ 出来上がった原稿から順次入稿予定
- ・ 納入期限 平成23年7月25日(月)
※ ただし、機構買取分の納入期限として。

13 企画提案事項

- (1) 発行部数(書店等での販売仕向部数、機構買取分(250部)を明記すること)
- (2) 機構買取に係る見積金額(別紙積算表を使用すること)
- (3) 定価(販売予定価格)(別紙積算表を使用すること)
- (4) 書籍の編集・出版体制、手法(委託等を予定する場合には、相手方や役割等を記入すること)
- (5) 書籍の流通・販売体制、手法(委託等を予定する場合には、相手方や役割等を記入すると共に、販売予定店舗名・店舗数については可能な限り記入すること)
- (6) (4)・(5)に係る同様事例実績
- (7) 書籍の質の向上に資する事項
- (8) 書籍イメージ(表紙等のデザイン含む)
- (9) スケジュール(各工程における作業内容、期間、目的、管理項目、機構との打合せ、納品物の納入時期、書店等での販売時期)を明記すること
- (10) 機構への協力依頼事項(編集等の過程において機構が負担すべき事務作業、出版・販売に係る機構保有情報の提供依頼など)

※ 金額を記載する全ての項目において、消費税及び地方消費税に相当する額の区分を明記すること。

企画提案書の審査に係る評価基準および評価事項について

1. 評価基準

選定委員会による審査の評価基準は次による。

- (1) 評価点は、評価の高い方から
5 高い、4 やや高い、3 普通、2 やや低い、1 低いとする。
- (2) 総合評価は、各評価事項については5段階で採点を行ったものの平均値とする。
- (3) 採択の条件は、総合評価の平均値が3.5以上であることとする。

2. 評価事項

企画審査委員会による審査の評価事項は次による。

- (1) 書籍発行に関する評価
 - ・ 企画提案書で示されている書籍発行を実施するに当たって、発行部数、機構買取見積金額、及び販売予定価格は妥当であるか。
- (2) 書籍発行に当たっての管理体制
 - ・ 書籍の編集及び出版を実施するための組織・人員等を有し、専属の担当を設置する等の実施体制が可能か。
 - ・ 書籍の流通及び販売をするための手法を持ち合わせ、かつ体制が整っているか。
 - ・ 過去の実績から、本調査を的確に行うことが期待できるか。
- (3) 書籍に関する構想の評価
 - ・ 仕様書に記載されている仕様の内容を的確に把握し、さらに書籍の質の向上に努力しているか。
 - ・ 書籍の内容を的確に把握し、イメージ化する能力を有しているか。
 - ・ 書籍化に係る作業を十分に把握し、余裕のある編集・出版スケジュールとなっているか。
 - ・ 機構が負担する事務作業等は、質・量とも適切であるか。

(別紙2)

「野菜制度の機能の書籍化」に係る説明会出席届

平成 年 月 日

独立行政法人農畜産業振興機構
契約事務責任者
理事 清家 英貴 殿

住 所
法人名

「野菜制度の機能の書籍化」に係る説明会への出席を希望します。なお、説明会への出席等に関する担当者は下記のとおりです。

記

(担当者)
所属・役職
担当者氏名
電話番号
FAX 番号
E-mail アドレス

※ 出席者複数の場合は、お手数ですが出席者それぞれについて記入して下さい。

(別紙3)

「野菜制度の機能の書籍化」の企画競争に係る参加表明書

平成 年 月 日

独立行政法人農畜産業振興機構
契約事務責任者
理事 清家 英貴 殿

住 所
法人名
代表者名

印

「野菜制度の機能の書籍化」の企画に関する提案に参加します。なお、提案に関する担当者は、下記のとおりです。

記

1. 所属・役職
2. 担当者氏名
3. 電話番号
4. FAX番号
5. E-mailアドレス
6. 提出した企画書の返却（○で囲むこと。）
 - (1) 返却を希望
 - (2) 返却は不要

※ 添付書類

野菜制度の機能(仮題) 別紙積算表

仕 様			
表紙	レザック	200.0kg前後	4ページ
見返	上質	57.5kg	8ページ
扉	クリーム上質 (又はクリームキンマリ)	40.0kg	2ページ
カバー	コート紙	76.5kg	—
本文	クリーム上質 (又はクリームキンマリ)	40.0kg	33字×30行=990字(原稿はA4、1ページ当たり1200字前後、211ページ前後、参考資料20ページを予定。原稿に占める図表・写真の割合は全体の3割～4割程度の見込み)
巻頭グラビア	ニューVマット	70.0kg	6ページ
製本	並製		—

① 冊製本の場合	見積もり単価		金額
企画・立案	円 × 点	=	円
編集	円 × 点	=	円
組版	円 × ①冊分	=	円
製版	円 × ①冊分	=	円
刷版	円 × ①冊分	=	円
印刷	円 × ①冊分	=	円
製本	円 × ①冊分	=	円
用紙	円 × ①冊分	=	円
その他()	円 × ①冊分	=	円
小計			円 ②
諸経費	② × %	=	円 ③
消費税相当額	(②+③) × 5%	=	円 ④
合計金額	②+③+④	=	円 ⑤
買い取り部数分	⑤ × 冊	=	円 ⑥
(一冊当たり原価)	⑥/①	=	()円 ⑦
印税等相当%	⑦ × 部 × %	=	0円 ⑧
※小数点以下は切り捨てること。 ※その他は内訳を明記のこと。			⑥-⑧(機構買取額) 円

(注1) 該当項目がない場合は、金額欄に「0」を記入すること。

(注2) 規格はA5判(210×148mm)オフセット印刷とし、刷り色はモノクローム刷、ただし写真、巻頭グラビアはカラー刷りとする。

(注3) 原則として当該仕様を順守することとするが、書籍の質の向上に資する変更はこれを認めることとし、企画提案書にその旨明記すること。

(注4) カバーには、機構ロゴマーク「ALIC」を入れること(ロゴマークは落札業者に追って送付する)。